

## 第5回 群馬県メンテナンス協議会 議事要旨

- 日時：平成27年 8月25日（火）10：00～11：30
- 場所：群馬建設会館Bホール（前橋市元総社町2-5-3）
- 出席者：本人出席13名，代理出席27名，オブザーバー2名
- 議事要旨：以下のとおり

### 議事

- ・平成27年9月8日（火）記者発表資料「道路メンテナンス総力戦【第9弾】点検した道路橋の69%で補修・補強等の措置が必要～「第5回群馬県メンテナンス協議会」の調整結果～」のとおりに

以上

## 記者発表資料

### 道路メンテナンス総力戦【第9弾】 点検した道路橋の69%で補修・補強等の措置が必要 ～「第5回群馬県メンテナンス協議会」の調整結果～

8月25日に開催した第5回群馬県メンテナンス協議会において調整を行い、以下を確認しました。

#### ①5年法定点検の実施状況

- ・初年度点検実施率は道路橋、トンネルともに約9%を実施
  - ⇒ 平成26年度の点検実施率は、橋梁約9%、トンネル約9%、道路附属物等約9%
  - ⇒ 最優先で点検すべき橋梁の点検実施率は、緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋約9%、跨線橋約33%、緊急輸送道路を構成する橋梁約26%
  - ⇒ 点検した道路橋1425橋のうち、判定区分Ⅲ(早期に措置を講ずべき状態)は180橋(13%)、判定区分Ⅱ(予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態)の道路橋は801橋(56%)

#### ②地域一括発注の活用

- ・市町村の技術不足を支援する点検業務の地域一括発注は、16市町村で活用

#### ③その他市町村からの意見

- ・職員点検では所要の点検の質を確保出来ず、点検未了
- ・施設の「診断」に苦慮
- ・地域の将来像、財政の観点から施設の集約・撤去が必要
  - ⇒ 今後、いただいたご意見などについて、協議会等で支援策を検討

#### 記者発表クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ テレビ記者会  
高崎記者クラブ

#### 問合わせ先

群馬県メンテナンス協議会事務局

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所  
住所：群馬県高崎市栄町6-41 電話：027-345-6000 (代) FAX：027-345-6085  
副 所 長 伏見 利行 (ふしみ としゆき) 内線：204  
道路構造保全官 今 春彦 (こん はるひこ) 内線：208

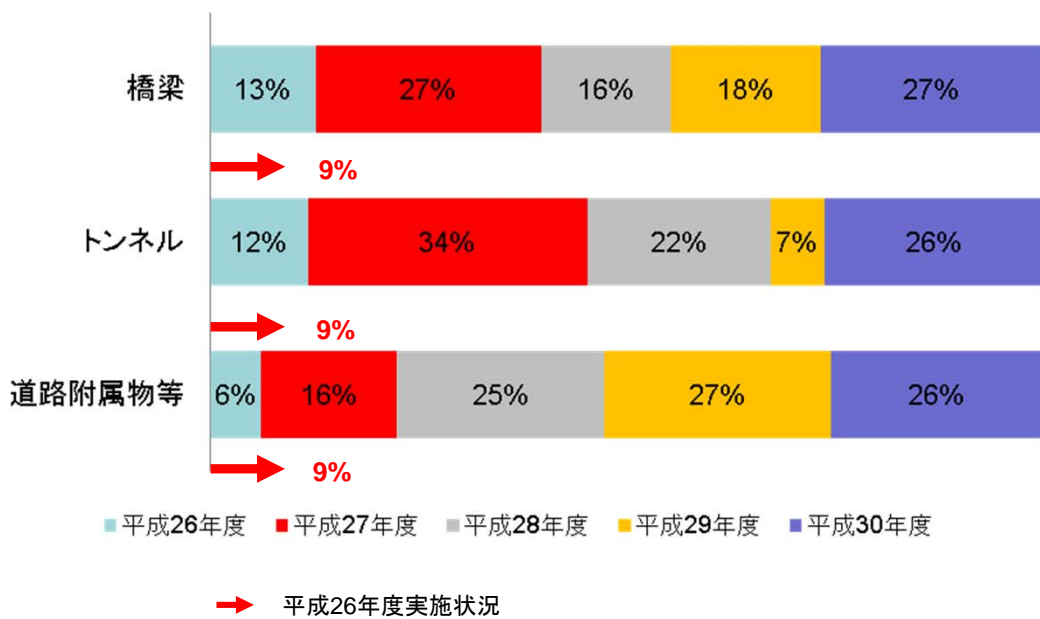
群馬県 県土整備部 道路管理課  
住所：群馬県前橋市大手町一丁目1-1 電話：027-223-1111 (代) FAX：027-243-7285  
次 長 生方 雅明 (うぶかた まさあき) 内線：3592  
補 佐 村田 義明 (むらた よしあき) 内線：3604

(参考)

①5年法定点検の初年度(H26)の点検実施状況

- ・昨年7月に省令施行を踏まえ、道路管理者は、全ての橋梁、トンネル等について、5年に1回に近接目視による点検計画を策定。平成26年度の点検実施率は、橋梁約9%、トンネル約9%、道路附属物等約9%

<5年間の点検計画と平成26年度の実施状況>



<各構造物の点検実施状況>

道路施設	管理施設数	計画点検数	点検実施数	点検実施率
橋梁	15,258	1,926	1,425	9%
トンネル	137	16	12	9%
道路附属物等	630	38	59	9%

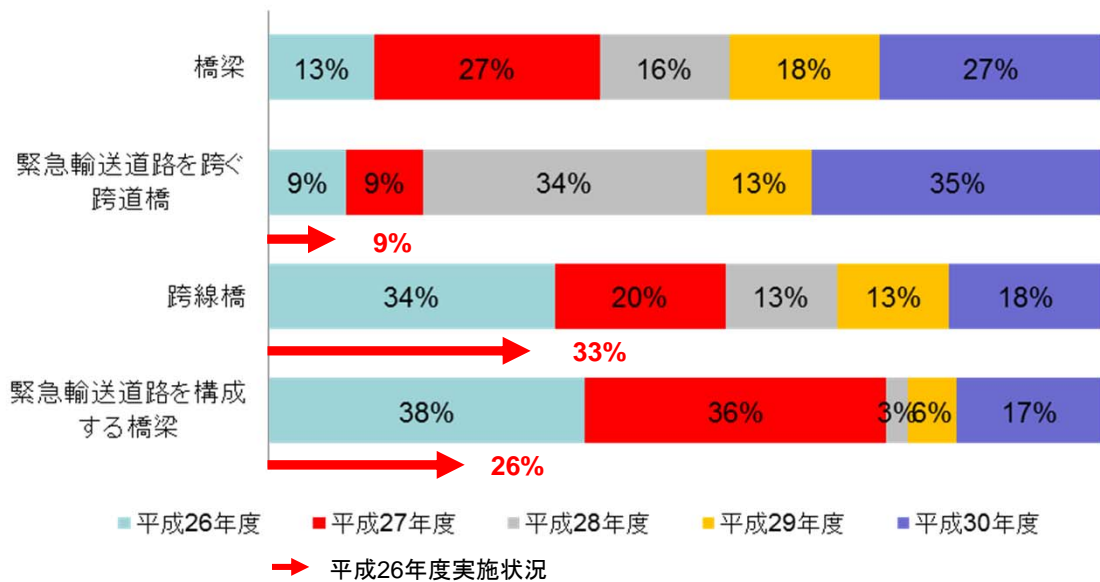
※H27.6月末時点

(参考)

②最優先で点検すべき橋梁

- ・最優先で点検すべき橋梁の点検実施率は、緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋約9%、跨線橋33%、緊急輸送道路を構成する橋梁約26%であり、跨道橋の点検が遅れている状況。
- ・跨線橋の点検には、鉄道事業所との協議や調整に時間を要するなどの課題が存在するが、ほぼ全ての鉄道事業者と今後の点検計画を確認しており、平成26年度に点検出来なかった跨線橋については、平成27年度以降に点検を実施していく予定。

＜最優先で点検すべき橋梁の点検計画と平成26年度の実施状況＞



	管理施設数	計画点検数	点検実施数	点検実施率
緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋	292	27	27	9%
跨線橋	207	70	69	33%
緊急輸送道路を構成する橋梁	2,258	855	576	26%

※H27.6月末時点

(参考)

③5年法定点検の初年度(H26)の点検結果

点検した道路橋1425橋の点検結果は、判定区分Ⅳ(緊急に措置を講ずべき状態)は0橋、判定区分Ⅲ(早期に措置を講ずべき状態)は180橋(13%)、判定区分Ⅱ(予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態)は801橋(56%)となった。

管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	273	53	33	16	4	0
高速道路会社	380	0	0	0	0	0
群馬県	3,224	676	194	435	47	0
市町村	11,381	696	217	350	129	0
合計	15,258	1,425	444	801	180	0
判定区分割合			31%	56%	13%	0%

※H27.6月末時点

④地域一括発注の活用について

- ・国、都道府県にて市町村の意向調査を実施し、点検数量をとりまとめた上で、点検業者へ発注
- ・平成27年度は、35市町村中16市町村(745橋)で地域一括発注を活用
- ・受委託契約は5月から7月にかけて締結、7月より点検業者へ発注し、施設点検を鋭意推進中

H27.6月末時点

市区町村名	道路橋数 (予定)
太田市	173
館林市	88
藤岡市	121
榛東村	30
下仁田町	58
甘楽町	41
長野原町	18
嬭恋村	17
草津町	3
東吾妻町	66
川場村	17
みなかみ町	9
玉村町	45
板倉町	16
明和町	26
千代田町	17
16市町村	745

※数値は、今後変更する可能性があります。

【手続きの流れ】



## (参考)

### ⑤その他(市町村からの意見)

- ・職員自らが点検を実施したが、点検要領を満足するための現場点検のとりまとめや統一的な尺度での健全性の診断が難しく、点検成果をとりまとめられなかった。
- ・点検要領を参考に点検を実施したが、橋脚基礎部の洗掘に関する健全性診断の判定区分診断に苦慮した。協議会の場で症例の診断等をお願いしたい。
- ・インフラ維持管理費用を展望すると、修繕・更新を行うほか、必要に応じ集約撤去を検討する必要があるが、全国の事例を紹介してもらいたい。